西遊記 (1942)

メディア 映画 アニメ

ジャンル

製作国 日本

色彩 B&W

初公開日 1942/09/10

【解説】

オリジナルは、中国初の（同時にアジア初の）長編アニメーション映画『鉄扇公主』。内容は、中国の古典『西遊記』をベースに、牛魔王の妻・羅刹女（鉄扇公主）と孫悟空との戦いが中心となっている。中国の国威発揚のため、高品質のアニメ映画を作ることを目的に制作された映画であり、35万元の制作費とのべ237名の作画スタッフにより3年間の制作期間を経て完成した。制作を指揮したのは、中国の双子のアニメ作家・万兄弟（万籟鳴と万古蟾）。中国では1941年1月1日に初公開され、その後1942年に日本でも公開されている。戦後に手塚治虫が発表したマンガ作品『ぼくのそんごくう』は、本作に大きく影響を受けているとされる。

【クレジット】

原作 万籟鳴

万古蟾

脚本 王乾白

撮影 陳正璋